

リョービ株式会社

リョービは、1943年12月にダイカストメーカーとして出発し、独自の技術を培いながら、主に自動車産業向けにさまざまな構成部品をつくり出してきました。一方で、そうした技術と経験を活かし、建築用品、印刷機器などの完成商品分野にも事業を展開しています。

リョービは、くらしの身近なところで、人々のゆとりと豊かさを支えています。

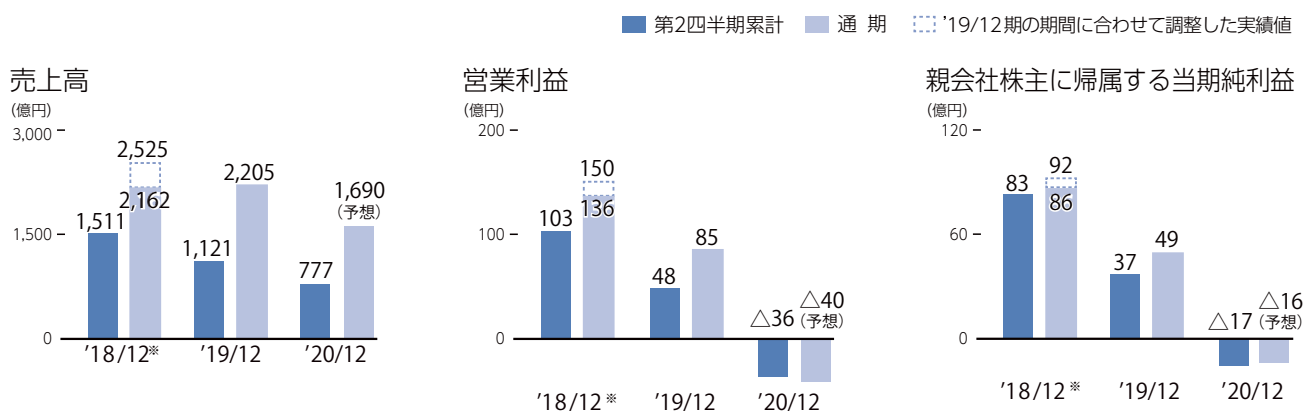
創立年月日	1943年(昭和18年)12月16日
社員数*	リョービ/1,779名 リョービグループ/7,550名
本社所在地	〒726-8628 広島県府中市目崎町762
主要商品	ダイカスト製品、建築用品(ドアクロウザ、ヒンジ、建築金物等) 印刷機器(オフセット印刷機、印刷周辺機器等)



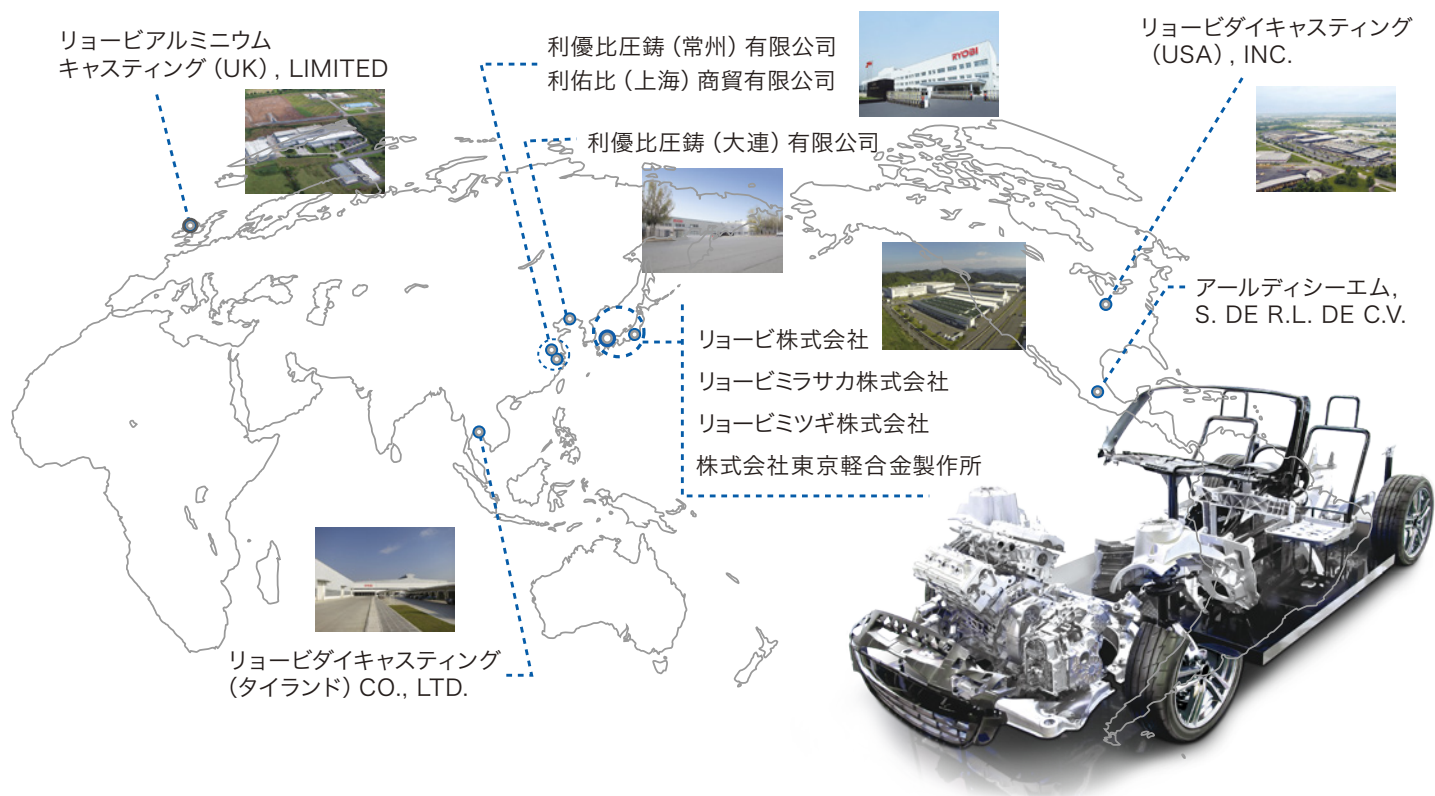
本社

* 2020年6月30日現在

連結業績推移



生産・営業拠点 (ダイカスト)





ダイカスト事業 DIE CASTINGS

売上高構成比
83.2%

リョービは世界トップクラスのダイカストメーカー。シリンダーブロックやトランスミッションケースなどの自動車部品をはじめ、さまざまなダイカスト製品を製造・販売しています。

■ 軽さとリサイクル性で、省エネルギー・省資源に貢献するダイカスト

ダイカスト製品は、軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れ、省エネルギー、省資源の環境面からも注目されています。特に、軽量化により低燃費を目指す自動車においては、さまざまな部品へのアルミダイカスト製品の採用が進み、数多くの部品に当社製品が採用されています。近年はハイブリッド車や電気自動車向けのダイカスト製品の採用も増えています。

■ ダイカスト製品の採用例

トヨタ自動車株式会社様が2020年7月に発売した、レクサスLC500コンバーチブルに、当社のアルミダイカスト製品がボディ部品としては初めて採用され、2020年7月より納品を開始しています。

車両後部の足回り部品とボディを繋ぐ「メンバー」、車体下部に取り付けられる「ブラケット」や「リーンフォースメント」と呼ばれる補強部材を供給しています。

当社は開発段階からさまざまな解析技術やダイカスト化におけるノウハウを活かし、自動車の軽量化や剛性の確保に貢献しています。



メンバー



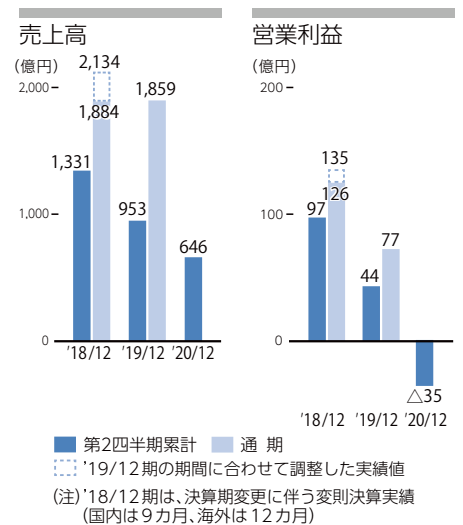
ブラケット



リーンフォースメント



レクサスLC500 コンバーチブルへ搭載

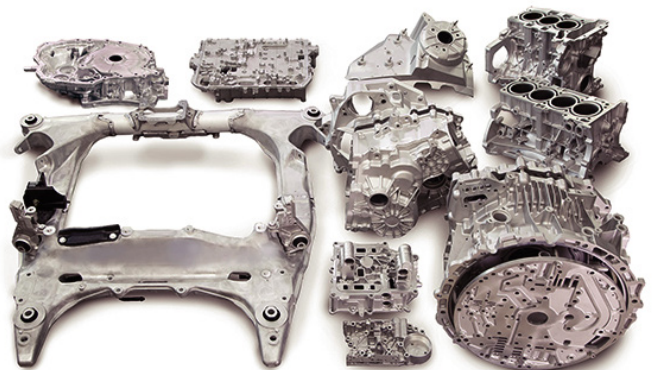


ダイカストとは

ダイカスト(ダイキャスト)とは、精密な金型に、溶かしたアルミニウム、マグネシウム、亜鉛など非鉄金属の合金を、高速、高圧で注入し、瞬時に成形する技術および製品のことをいいます。

ダイカストは、高い寸法精度が得られ、薄い肉厚で複雑な形状の製品を作ることができます。また、複雑な形状の製品を大量に生産することができ、大幅なコストダウンが図れます。

このような優れた特徴をもつダイカスト製品は、自動車、家電、OA機器、産業機械、建築用品などさまざまな分野の構成部品として使われています。また、ダイカスト製品の中でも特にアルミニウムダイカストは、軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れており、省エネルギー、省資源など環境保全に役立っています。





住建機器事業

BUILDERS' HARDWARE

売上高構成比
6.0%

ドアを静かに確実に閉めるドアクローザ。玄関ドアの開閉を安全快適にサポートする電動開閉装置。ホテルなどの空調制御システム。リョービは安全で快適な住まいやオフィスを実現する建築用品を提供しています。

■ 建物のバリアフリー化に貢献するディレードアクション機能搭載

「ジオプロシリーズ コンシールド ドアクローザ」

当社のフラッグシップモデル「GEOPRO(ジオプロ)シリーズ」のコンシールドタイプにドアの閉め始めがゆっくりとなる、ディレードアクション機能搭載の「GCA-4Vシリーズ」を追加。車椅子でのドアの通行や荷物の搬入時に便利な機能で、コンシールドドアクローザへの搭載は世界初*です。コンシールドタイプはドア内部に取り付けるため、意匠性が重視されるホテルなどで多く採用され、ディレードアクション機能によってバリアフリー化に大きく貢献しています。

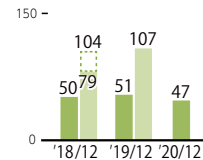
* 2020年7月現在 当社調べ



GCA-4V

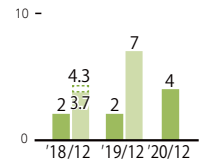
売上高

(億円)
300 -



営業利益

(億円)
20 -



■ 第2四半期累計 ■ 通期
 □ '19/12期の期間に合わせて調整した実績値
 (注)'18/12期は、決算期変更に伴う変則決算実績 (国内は9カ月、海外は12カ月)



印刷機器事業

PRINTING EQUIPMENT

売上高構成比
10.7%

カタログ、ポスター、パッケージなど、美しい印刷物をスピーディーに仕上げる高精度、多機能のオフセット印刷機。世界中のお客様に独創的で高品質な印刷機やサービスを提供しています。

■ 菊全判サイズ対応オフセット印刷機「RMGT 970」を発売

中型オフセット印刷機RMGT9シリーズの新しいラインアップとして「970モデル」を2020年6月に発表しました。

「970モデル」は、従来モデルから印刷可能な用紙サイズが広がり、日本国内で最も流通する菊全判用紙(636×939mm)やパッケージ印刷用のK判用紙(650×950mm)、また欧米の主要な用紙サイズに対応する省エネ・コンパクト設計のオフセット印刷機です。リーフレットやパッケージ、ポスターなど、多種多様な印刷

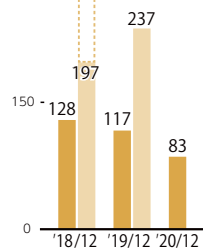
に対応します。さらに機械の操作や制御を行うユーザーインターフェースの改善や自動化を進め、操作性、生産性をより一層高めています。



RMGT 970

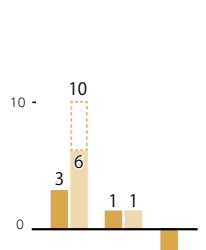
売上高

(億円)
300 -



営業利益

(億円)
20 -



■ 第2四半期累計 ■ 通期
 □ '19/12期の期間に合わせて調整した実績値
 (注)'18/12期は、決算期変更に伴う変則決算実績 (国内は9カ月、海外は12カ月)

RYOBI リョービ株式会社

本 社 〒726-8628 広島県府中市目崎町762
Tel.(0847)-41-1111

東京支社 〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8
Tel.(03)-3927-5541

<https://www.ryobi-group.co.jp/>